

地域母子保健システムにおける市町村と 保健所の機能分担のあり方に関する研究

宮崎 脩子¹⁾ 小松 仁²⁾ 山口 直美³⁾
渡辺 瑞代⁴⁾ 長坂 裕二⁵⁾ 石塚 正敏⁶⁾

要約：三重県における市町村と保健所の業務分担の実態を数量的に把握・分析し、もって市町村の保健体制の充実に対応した今後の地域母子保健活動の望ましいあり方につき、検討を進める際の基礎資料の作成を行った。

見出語：機能分担、点数か、充足度

研究方法：

1. 三重県における機能分担の実態把握

三重県において、11保健所と当該保健所が管轄する69市町村について、母子保健事業とこれと比較する意味で他の保健事業（表1に掲げる母子保健事業～健康増進事業の9事業）での両者の関わりの比率を数量的に調査・分析し、その実態を明らかにする。本調査に先立って予備調査を行った3保健所と当該保健所が管轄する18市町村について、調査・分析したので、今回はその報告とする。

¹⁾ 各事業に関してデスクワーク、保健サービス、調整機能、評価・検討の4項目毎に保健所、市町村
²⁾ 三重県保健環境部保健予防課 ” 三重県松阪保健所
³⁾ 国立公衆衛生院

村、その他（専門団体など）のいずれが中心となって実際の業務を行っているか点数化して評価を行う。（他2者より明かに比重が高い場合=2点、他と同程度に実施している場合=1点、殆ど実施していない場合=0点）

2. 保健婦充足度と機能分担の状況についての分析

保健所と市町村の業務分担に影響を与える要因には各種のものが考えられるが、本稿では紙面の関係からそのひとつである保健婦の充足度を取り上げる。

調査対象となった12町を、保健婦充足度の高

い町（1保健婦当りの人口が5000人未満=3町）と低い町（同1万人以上=5町）に分け、各事業毎に1と同様の点数化による評価を行って、保健婦の充足程度の違いによって事業の比重にどのような差が生じているかを比較・分析する。

結果及び考察：

1. 対象全市町村における機能分担の実態

表1は対象となった12市町村すべてについて各項目毎に前記方法により配点し、これを単純集計したものである。表1からは以下のような傾向がうかがえる。

①母子保健では、保健所に高い主体性のある事業は未熟児指導と3歳児健診くらいで、これ以外は市町村と同程度となっているものが多い。心身障害児指導でも市町村はかなり伸びており、全般的に市町村への事業移行傾向は進みつつあるように見える。

②結核や難病対策では制度上市町村も主体性を持つ部門があるが、まだまだ市町村には抜いていく分野のようにもうかがえる。

③老人保健事業は市町村が実施主体となって58年に本格スタートしたが、一部を除き市町村の主体性が比重を増しており、体制の整備が進んでいることをうかがわせる。

④ Totalでみると保健所と市町村の主体性の比率は接近しており、近年コンピュータを導入する市町村が増え、健診対象者の把握や情報管理に力を入れて来つつあるため、今後もこの分野での市町村の主体性は高まるものと予想される。

以上から母子保健と他の事業との比較を行うと、老人保健は、かなり市町村の主体性の比重

が高い。母子保健は、老人保健以外の他の事業より市町村への移行傾向がうかがえる。

2. 保健婦充足度と機能分担の実態並びに今後の方向性

表2は表1と同様に配点したもののだが、各項目の得点のうち左側が保健婦充足度の高い3町分、右側が低い5町分のもので、各々1町当りの平均得点に10を掛けた値である。（各項目における満点は20）

表2から以下のようなことが考えられる。

①母子保健事業については、3歳児健診は県の事業ではあっても町の保健婦充足状況に応じて町側の主体性が高まっていく。即ち、マンパワーの充実により市町村事業へ移譲できる部分のあることが示唆される。これに対して、未熟児対策等は保健婦の充足状況に関わりなく保健所への依存度が高い。

②結核や難病対策については、保健婦の充足状況には殆ど関係なく保健所への依存度が高い。今後とも保健所の取り組みが要求される部門といえよう。

③老人（成人）保健事業に関しては、保健婦の充足度の高い町も低い町もともに、主体性の比重が保健所よりかなり高くなっている。保健婦数に関わりなく、この事業への市町村の取り組みの姿勢がうかがえる。

④精神保健対策は、結核や難病と同様、保健婦の充足状況にあまり関係なく保健所への依存度が高いので、引き続き保健所固有の業務となっていく可能性があることが示唆される。

母子保健と他の事業を比較すると、母子保健

以外の事業では、保健婦の充足度に関係なく保健所なり町なり主体性の比重が高くなっているが、母子保健事業のなかには、保健婦の充足状況に応じて町側の主体性が高くなっている部門もある。

今回の限られた対象での調査からは一般的傾向を導くことは困難と思われるが、今後の保健所のあり方を検討するに当たり、若干の示唆的所見が得られたものとする。

表1 保健所と市町村等との機能分担 (全市町村)

機能分担 事業名		デスクワーク			保健サービス			調整機能			評価・検討		
		HC	市	町村 他	HC	市	町村 他	IIC	市	町村 他	IIC	市	町村 他
母子保健	健康教育	15	8	5	19	13	14	15	8	0	15	8	0
	健診指導(乳児)	14	13	9	19	17	16	18	16	12	17	16	12
	” (3歳児)	27	14	0	35	14	8	34	5	0	27	7	0
	保健指導(妊産婦)	10	12	0	18	14	20	10	13	9	10	11	0
	” (未熟児)	30	2	0	32	14	5	29	4	0	29	4	0
	” (心身障害児)	19	16	4	19	16	18	19	16	8	19	16	4
結核	30	15	4	34	16	14	30	13	0	33	13	0	
栄養改善	21	18	1	22	18	2	21	18	0	21	18	0	
歯科保健	20	16	7	19	17	12	18	15	7	19	15	7	
難病	27	5	0	5	5	5	5	5	5	5	5	0	
成人・老人	健康教育	10	29	5	13	28	6	10	29	0	10	28	0
	保健指導	8	30	4	13	28	5	7	29	0	7	29	0
	・訪問指導	11	22	1	13	22	2	11	22	0	11	22	0
	老一般健診	11	29	4	15	27	7	11	29	3	11	28	3
	人がん健診	14	21	12	15	21	19	14	21	9	14	21	12
	機能訓練	0	16	0	6	19	15	0	16	2	5	16	0
感染症対策	18	25	5	18	25	11	18	20	4	23	19	4	
精神保健	33	6	0	30	9	8	33	6	5	28	1	0	
健康増進	14	20	5	18	20	6	14	20	5	14	20	5	
T o t a l		332	317	66	363	343	193	317	305	69	318	297	47

(注) デスクワーク：対象者の把握・連絡、教材準備、会議準備等の準備一般、健診結果の集計等情報管理
 保健サービス：健康診査、保健(訪問)指導等の 対人保健サービス事業の実施
 調整機能：対人保健サービスに係る関係機関との会議・連絡等の調整業務の実施
 評価・検討：対人保健サービスを実施した後の各種データの分析と評価及び事業をより効果的に進めるための企画

HC=保健所

市町村=3市・12町・3村

他=専門団体等、保健所や市町村以外の機関

表2 保健婦充足度と機能分担の関係

事業名	機能分担		デスクワーク		保健サービス		調整機能		評価・検討		計	
	HC	町	HC	町	HC	町	HC	町	HC	町	HC	町
母子保健	健康教育	7/10	0/10	13/10	7/10	7/10	0/10	7/10	0/10	8/10	2/10	
	健診指導(乳児)	3/10	10/6	10/10	17/6	10/10	17/6	10/10	17/6	8/10	15/6	
	” (3歳児)	13/16	10/8	20/20	10/6	20/20	7/0	17/18	3/2	18/19	8/4	
	保健指導(妊産婦)	7/6	7/6	10/10	7/8	7/6	7/6	7/6	3/6	8/7	6/7	
	” (未熟児)	13/20	0/2	17/20	10/6	13/20	7/0	13/20	7/0	14/20	6/2	
” (心身障害児)	10/12	10/8	10/12	10/8	10/12	10/8	10/12	10/8	10/12	10/8		
結核 栄養改善 歯科保健 難病	核	13/20	10/4	17/20	10/6	13/20	10/4	17/20	10/4	15/20	10/5	
	養	13/8	10/10	17/8	10/10	13/8	10/10	13/8	10/10	14/8	10/10	
	科	10/14	10/6	10/12	13/6	10/10	7/6	10/12	7/6	10/12	9/6	
	病	13/16	7/0	7/0	7/0	7/0	7/0	7/0	7/0	8/4	7/0	
成人 ・ 老人	健康教育	10/4	10/20	10/6	10/20	10/4	10/20	10/4	10/18	10/5	10/20	
	保健指導	10/2	13/20	10/4	13/18	7/0	10/20	7/0	10/20	8/2	12/20	
	訪問指導	7/4	10/16	7/6	10/16	7/4	10/16	7/4	10/16	7/5	10/16	
	一般健診	7/2	13/18	10/6	10/16	7/2	13/18	10/0	10/18	8/3	12/18	
	がん健診	10/6	10/16	10/6	10/16	10/6	10/16	10/6	10/16	10/6	10/16	
機能訓練	0/0	3/12	7/2	7/12	0/0	3/12	7/0	3/12	3/0	4/12		
感染症対策 精神保健 健康増進	感染症対策	10/10	17/14	10/10	17/14	10/10	10/14	17/10	10/14	12/10	13/14	
	精神保健	20/18	7/2	17/18	10/2	20/18	7/2	13/18	0/2	18/18	6/2	
	健康増進	10/6	10/14	13/6	10/14	10/6	10/14	10/6	10/14	11/6	10/14	

表2中の各得点欄における斜線 (/) の左側は保健婦充足度の高い3町分、右側は低い5町分の平均点 (×10)



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:三重県における市町村と保健所の業務分担の実態を数量的に把握・分析し、もって市町村の保健体制の充実に対応した今後の地域母子保健活動の望ましいあり方につき、検討を進める際の基礎資料の作成を行った。